※令和４年度以降入学生用

学校番号	２１６

令和８年度国語科

教科	国語	科目	古典探究	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「精選古典探究　古文編」（三省堂）「精選古典探究　漢文編」（三省堂）						
副教材等	新精選古典文法　三訂版（東京書籍） 新訂版最新国語便覧（浜島書店） さくらさく古文単語３８０（浜島書店） 新成　古文　大学入学共通テスト対策　新装版(尚文出版) 完成　日本文学史ノート〈三訂増補版〉（京都書房）						

１担当者からのメッセージ（学習方法等）

・教科書、ノート、古文単語帳、古典文法書を必ず持ってきてください。
・ノートには授業で指示された内容や板書を書き写すだけでなく、メモを積極的に取りましょう。
・予習として必ず本文を音読し、担当の先生から指示があれば本文を丁寧に書き写してください。授業の後には内容を振り返って復習しましょう。
・国語便覧はカラーの図絵が豊富で作品の概要を知るのに最適な教材です。授業で使用する以外の場面でも積極的に活用してください。
・心情等を理解するために語彙力や文法の知識をしっかりと身につけてください。
・語彙を増やし、文法を理解していく過程でも、多種多様な古典作品の登場人物や作者の心情を考える際にも、それぞれの作品の背景にある政情や文化を理解していく際にも、共通して感じてもらいたいのは現代の日本に生きる私たちに通じるところが多いということです。テクノロジーはまさに「秒進分歩」で進化し、グローバル化がますます進む現代社会だからこそ日本文化のルーツを探り、理解し、味わってほしいと思います。漢文学習では、その日本文化の醸成に多大な影響を与えた中国文化について、読解を通じて理解を深めてください。そして、現代日本の文化や他国の文化と比較してみましょう。このような「温故知新」の学びの中で、新たな発見があるかもしれません。

２学習の到達目標

(1) 古典文法や古文単語を駆使し、的確に文章を読解する能力を養う。
(2) 古典の文章を的確に読み取り、豊かな想像力を磨くことで、当時の価値観や思想などを具体的に理解できる力を身につける。
(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度

※令和４年度以降入学生用

観点の趣旨	古典に用いられている語句の意味、用法及び文の構造を理解する力が身についている。	「読むこと」の領域において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	積極的に多くの古典作品を味わうことで、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、また、言葉を通じて他者と関わることで伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしようとする。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	中宮定子のサロンを取り巻く豊かな文化と人間関係や当時の宮廷生活について理解しながら、我が国の文化と外国の文化との関係について理解を深める。 ［教材］ 枕草子「二月つごもりごろに」	a 古文に特徴的な語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。 b［読］：登場人物の言動や考え方を正確に捉えられている。 c ：学習課題に沿って解釈し、また解釈したことを自身の知見に結びつけ、進んで話し合おうとしている。	定期考査	定期考査	小テスト ワークシート ノート
	女性による日記文学の先駆となった作品を読んで、事故の内面を赤裸々に書き綴った心情描写に触れる。 ［教材］ 蜻蛉日記「蜻蛉日記」 紫式部日記「和泉式部と清少納言」	a ：日記文学の特徴を理解している。 b［読］：登場人物や語り手のものの見方、感じ方、考え方を理解している。 c ：進んで日記文学の特徴を理解し、わが国の文化について考えを深めている。	定期考査	定期考査	小テスト ワークシート ノート
	問題演習を通して、文法事項の復習と定着、問題を解く力を身に付ける。 ［教材］ 新成古文「用言」	a ：文法的な知識が定着している。 b 文章に対して、各単語を文法的に説明できる。 c ：進んで問題演習に取り組み、より難度の高い問いについて自分なりに挑戦できる。	定期考査	定期考査	小テスト ワークシート ノート
二学期	登場人物の心情を行動や状況に即して読み取り、物語に親しみながら、文章を味わう。 ［教材］ 源氏物語「物の怪の出現」	a:「源氏物語」の概要を理解している。 b[読]:小説作品として、源氏物語の文章を多面的な視点から評価できる。 c:進んで学習に取り組み、古文を評価する多角的な視点を獲得している。	定期考査	定期考査	小テスト ワークシート ノート
	場面と状況を的確に捉え、各登場人物の心情を読み解く。	a ：読解に必要な訓読のきまりを理解している。	定期考査	定期考査	小テスト

※令和４年度以降入学生用

	［教材］ 史記「荊軻」	ｂ［読］：当時の人のものの見方、感じ方、考え方を理解している。 ｃ：進んで漢文作品の解釈を深め、広げたり深めたりしようとしている。			ワークシート ノート
	問題演習を通して、文法事項の復習と定着、問題を解く力を身に付ける。 ［教材］ 新成古文「助動詞」	ａ：文法的な知識が定着している。 ｂ文章に対して、各単語を文法的に説明できる。 ｃ：進んで問題演習に取り組み、より難度の高い問いについて自分なりに挑戦できる。	定期考査	定期考査	小テスト ワークシート ノート
三学期	登場人物の心情を行動や状況に即して読み取り、物語に親しみながら、文章を味わう。 ［教材］ 大鏡「肝試し」	a:「大鏡」の概要を理解している。 b[読]:歴史物語として、大鏡の文章を多面的な視点から評価できる。 c:進んで学習に取り組み、古文を評価する多角的な視点を獲得している。	定期考査	定期考査	小テスト ワークシート ノート
	登場人物の心情を行動や状況に即して読み取り、物語に親しみながら、文章を味わう。 ［教材］ 三国志「三往、乃見」	a:「三国志」の概要を理解している。 b[読]:史伝として、三国志の文章を多面的な視点から評価できる。 c:進んで学習に取り組み、漢文を評価する多角的な視点を獲得している。	定期考査	定期考査	小テスト ワークシート ノート
	問題演習を通して、文法事項の復習と定着、問題を解く力を身に付ける。 ［教材］ 新成古文「敬語」	ａ：文法的な知識が定着している。 ｂ文章に対して、各単語を文法的に説明できる。 ｃ：進んで問題演習に取り組み、より難度の高い問いについて自分なりに挑戦できる。	定期考査	定期考査	小テスト ワークシート ノート

４学習の活動

※表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準［ｂ］について…括弧内｝には[話／聞、書、読]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと…（０）時間

・書くこと…（０）時間

・読むこと…（７０）時間